

平成 17 年 11 月 11 日

土木学会鋼構造委員会 小委員会活動報告

小委員会名 (分科会名)	鋼橋の振動・騒音に関する環境 負荷低減工法の評価検討小委 員会	委員長 (分科会長)	杉山 俊幸	連絡幹事	大鳥 靖樹
活動予定期間	平成 16 年 4 月 ～ 平成 18 年 3 月 (2 ヶ年)				
活動の目的	<p>近年の交通量の増大，車両の大型化に伴い，都市高架橋のみならず，地方の中小規模の橋梁においても，橋梁の振動や騒音問題が生じている．しかしながら，このような問題は，公にできることなく対応されるため，どのような問題が発生し，原因は何か，どのような対策が有効か等，明らかにされることは少ない．</p> <p>そこで，本小委員会では，鋼橋に生じる振動や騒音を主な対象として，これまでに生じた問題点等に対してどのような低減対策工法が有効であるのかを実測および解析から検討すると同時に，環境負荷を低減できる施工方法やコストまで考慮した対策工法を提案し，まとめることを目的とする．</p>				
これまでの 活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 8 回委員会 平成 17 年 07 月 27 日 14:25-17:20 話題提供：河田委員 道路橋から放射される低周波音の解析手法 等 話題提供：酒井(修)委員 高速道路の伸縮装置の要求性能 等 環境振動・騒音の定義についての議論 ・ 第 9 回委員会 平成 17 年 09 月 27 日 14:30-17:05 話題提供：畑中委員 歩道橋に対する制振対策 等 話題提供：中野委員 鋼橋から発生する異常騒音について 等 環境振動・騒音の定義についての議論 今後の小委員会の活動方向について検討 				
今後の活動計画 と 目標とする成果	<p><今後の活動計画> 次回小委員会の予定：11 月 22 日(火)13:00～(土木学会) 話題提供：塩田委員 騒音・振動の評価尺度の変遷について 今後の小委員会の活動方向について再検討 見学会の企画</p> <p><目標とする成果(当面の活動に対して)> 小委員会の活動報告書作成に向けての方向付けができること． また，活動報告書作成に向けての各委員への分担ができること．</p>				
その他	特になし				